



JR日豊線

仙巖園駅は無人駅で1日上下57本が停車し、400～600人の乗降客を見

込む。駅舎は黒色を基調とした鉄骨構造で、4両編成に対応。車いすでの移動に配慮したスロープを備え、交通系ICカードに対応する改札機と券売機を設置する。駅前ではベンチを備えた広場を整備中で、今年7月中に完成予定。

15日は開業式典のほか、開業記念乗車券を発売。周辺ではマルシェやイベントもある。

【問1】仙巖園駅が開業したのは、いつでしょう。

3月15日

【問2】 駅舎が報道陣向けに公開されたのは、いつでしょう。

3月14日

【問3】 どうして、シンプルなデザインの駅舎にしたのでしょうか。26 字で抜き出し、「～ようにするため」に続くようにしましょう。

世界文化遺産の旧集成館や異人館がある景観に溶け込む

ようにするため。

【問４】新駅構想は、２０１２ 年ごろ浮上しました。この頃、何を見据えていたのでしょうか。

旧集成館などの世界遺産登録(を見据えていた)

【調べてみよう】新しい駅や身近な地域の駅の開業について調べてみよう。

むずかしい漢字とことば

むずかしい漢字とことば

吉野町(よし・の・ちょう) 竜ヶ水(りゅう・が・みず) 仙巖園(せん・がん・えん) 報道陣(ほう・どう・じん) 遺産(い・さん) 異人館(い・じん・かん) 溶(と)け込(こ)む 串木野(くし・き・の) 乗降(じょう・こう) 見込(み・こ)む 鉄骨(てつ・こつ) 配慮(はい・りょ) 券売機(けん・ばい・き) 見据(み・す)えた 浮上(ふ・じょう) 経済(けい・ざい) 模索(も・さく) = あれこれ考えながら探っていくこと。 倉(く)む 島津興業(しま・づ・こう・ぎょう) 負担(ふ・たん)

